

「小中連携だより」は小中学校のホームページにも掲載中です。カラーでご覧いただくことができます。

小中連携だより

令和3年12月24日(金)

広田小中連携推進会

文責：広田小学校 副校長 丸上 貴司

広田中学校 主幹教諭 中村 敦朗

行事に燃える広田小・中学校

学校はもともと秋に行事が多いのですが、今年はそれに加えて新型コロナウイルスの影響で延期されていたものも重なり、子どもたちは慌ただしい中にも充実した日々を送っているようでした。いまだ予断を許さない状況ですが、現時点で予定していた行事のほとんどが実施できていることは、ありがたいことだと思っています。これも皆様のご支援・ご協力あってのことと、感謝申し上げます。今後もよろしくお願いたします。秋号では、この時期に行われたさまざまな行事について紹介します。



文化発表会 (10/19)



6年合唱・合奏



工作部



英語劇



吹奏楽部

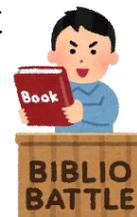


金賞3-2



展示見学

午前中の合唱コンクールについては密を避けるため、すべての学年を同時に体育館に入れることはできませんでしたが、全児童・生徒が聞くことができるように生放送で流されました。毎年のことですが、3年生の歌唱力・表現力に下級生たちは圧倒されていました。ステージ発表や展示物の鑑賞態度は、“さすが広田小・中学校”でした。



アモイ 厦門との交流 (11/8)

新型コロナウイルスにより中断されていた、広田中学校と友好学校である厦門外国語学校との交流が、リモートで再開しました。6年生～3年生の国際交流委員たちは、苦戦しながらも、可能な限り英語でコミュニケーションをはかろうと努めていました。





小・中一貫型学校学習成果発表会 (11/26)

広田小・中学校の一貫型学校移行5年目と、広田中学校の創立30周年を記念して、小・中一貫型学校学習成果発表会が行われました。これは、地域に根差した教育環境の中で、小・中の授業交流や教育交流を軸として実践してきたことやその成果を、地域の皆様や保護者の皆様にお伝えするためのものです。午前中は授業参観があり、乗り入れ授業も公開しました。午後からは、発表会と教育講演会を行い、小・中学校の教育にご協力していただいた来賓の皆様にも参観していただきました。



部活動体験 (11/5、12/7)

延期されていた部活動体験も、11月と12月に実施されました。6年生の中には自分の道具を持ってきて参加する児童も見られ、興味を持ち、楽しく参加していました。中学生も、6年生に丁寧に教える姿が見られ、小・中のつながりを感じさせてくれる活動となりました。



“万里一空”それぞれの学年も充実しています

学校全体の行事の合間をぬって、各学年でも思い出に残る行事や活動が目白押しでした。その分、児童・生徒の日々の成長を感じることができました。残り3ヶ月も、健康で充実した日々を送ることができるよう期待しています。



吉野ヶ里歴史公園



キャンドルファイヤー



漁業関係者の講話



熊本城

小学6年:修学旅行
12/2~12/3

中学1年:野外宿泊活動
11/1~11/2

中学2年:職業講話
11/22

中学3年:修学旅行
11/16~11/17